

西部のたより

第198号

発行日 令和4年1月20日
発行者 福野西部地区協議会
編集 福野西部交流センター
電話・Fax 0763-22-5759
メールアドレス seibu.kmn@gmail.com

あけましておめでとうございます

福野西部地区協議会・福野西部交流センター

新年の挨拶

福野西部地区協議会長 水木 猛



新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は1月7日から5日間の積雪1メートル以上という35年ぶりの大雪により交通網の障害などで生活に大きく影響を与えました。また新型コロナウイルスの流行もなかなか収まらず地域の重要な事業の活動に大きなダメージを与えました。しかし、1年延期となっていた東京五輪とパラリンピック開催は大半無観客で競技が実施され史上最多のメダルを獲得し、感染防止中でしたが私たちに多くの感動を与えてくれました。

さて、西部地区協議会では恒例の夜高行燈の展示・子供たちのさつまいも掘り・米寿のお祝い・年末の門松づくりなどコロナ感染を充分配慮して実施してまいりました。また今年は南砺市が合併して18年に入ろうとしています。このコロナ禍の中で地域社会の変化も課題が多く発生しておりこの機会に皆様のご意見を承りたく、アンケート調査を実施することといたしました。その結果を得てこれからの地域の将来の基礎といたしたくご協力をよろしくお願いします。

いよいよ新型ワクチン接種の第3回目の接種が実施されます。集団接種・個別接種等に於いて予防方法等不明な点があれば西部交流センターで協力いたしますので気軽にご相談ください。

結びに、令和4年が皆様にとって明るく希望に満ちた年になりますことを念願し、益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年の挨拶といたします。



南砺市成人式

西部地区の新成人16名



南砺市成人式が1月9日（日）午前10時から各地域で挙行されました。福野地域は文化創造センターヘリオスで行われ、93名の新成人、うち西部地区では11名が出席されました。

市長のビデオメッセージ、市より記念品目録授与が行われました。今年はコロナウィルス感染予防対策として、従来行われていた「成人の抱負」はとりやめとなり、実行委員会による思い出のスライドが上映されました。最後に記念撮影をし、式は終了しました。

年頭のごあいさつ

南砺市議会議員 石川 弘



あけましておめでとうございます。皆様方には新しい生活様式のなか、新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、年明けからの大雪に伴い交通機関が一時マヒするなど市民生活に多くの影響が出ました。一方で、開催が危ぶまれた東京オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催され、オリンピック選手の力強さ、パラリンピック選手の逞しさを感じることができました。さらに、MLBにおいては「オータニサーン」で球場を沸かせた二刀流・大谷翔平選手など、日本人選手の活躍を誇らしく思う一年となりました。

また、岸田文雄第100代内閣総理大臣のもとで実施された衆議院議員総選挙では、富山県第三選挙区において橘慶一郎先生が全国第2位の得票数16万票を獲得して5期目の当選を果たされました。地域発展のため、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

南砺市においては、新型コロナワクチン接種の初期段階で、コールセンターでの電話予約が繋がりにくいことからご心配をおかけしましたが、地区協議会による予約支援のご協力等もあって計画通り接種も進み、今年年初からは3回目の追加接種が進められるところです。オミクロン株などの変異株流行に留意しながら、制約のない生活へと少しでも早く戻るよう願っております。

南砺市議会では、県内議会で初めて導入した通年議会により、毎月本会議が開催されています。コロナ対策など重要な追加議案を迅速に審議するとともに、目先の利益にとらわれることなく大局的な視線で課題に向き合い、日々精進を重ねていきたいと思っております。

今年の干支はトラ、様々なことにトライしながら、皆様の笑顔あふれる年となりますようご祈念申し上げますとともに、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



米寿 おめでとうございます



11月3日「文化の日」に今年度米寿をお迎えになった7名の皆さんをお招きし、「米寿を祝う会」を開催しました。今年もコロナウイルス禍のため、アクティブ東石黒において式典のみの開催としました。

市長代理の医療課長松岩健志氏より市長のお祝いメッセージの披露のあと、お一人おひとり

にお祝い状と祝品が手渡され、水木地区協議会長のお祝いの言葉、来賓の市議会議員石川弘氏の祝辞がありました。最後には記念写真撮影を行い、お祝いの会を終了いたしました。米寿の皆様には、今後とも元気でお過ごしいただきたいと思っております。会場には地区内園児の絵と小学生のミニ行燈を展示し、西部地区菊花会の菊の鉢植えで彩りを添え楽しんでいただきました。

75歳以上の皆様へは、敬老会への参加はかないませんでした。地区協議会からの敬老記念品を市長のお祝いメッセージを添えて各区長に届けていただきました。



大きいさつまいも掘れたよ～♪

10月30日(土)に「親子でさつまいも収穫」を体験しました。

当初は17日の日曜日を予定していましたが、雨天が続いたため延期となり、2週遅れでの実施となりました。当日は天候にも恵まれて畑の足場もよく、子ども達はお宝さがしのように芋づるの根本をシャベルで掘り起こしていました。収穫日が延びたせいか大きな芋が奥まで埋まっており、シャベルではなかなか掘り出せず苦労している親子もいました。



この行事は、世代交流と子供達に収穫の大変さや自然の恵みのありがたさを体験してもらおうと毎年実施していますが、今年も新型コロナウイルス感染防止対策のため、子ども達による苗の植え付け作業はできませんでした。感染が収まってきていたところですが、収穫作業も開始時間の差を設けた2班に分け、掘る場所も一畝空けて行いました。収穫後のバーベキューは中止としましたが、楽しくにぎやかな親子共同作業の場となりました。

三世代交流カローリング大会

11月28日(日)午後1時からアクティブ東石黒体育館において、西部地区三世代交流カローリング大会が開催されました。この大会は、主催の西部カローリング同好会が社会福祉協議会の「だれでも型」ふれあい・いきいきサロン事業(赤い羽根共同募金からの助成事業)の認定を受けたことを機会に、西部地区自治協議会の共催で実施する事ができました。

カローリングは、氷上のカーリングに似た競技で、一チーム3人で対戦し、相手チームと交互に6個のジェットローラー(3個のベアリングが付いた円盤)を滑走させ、ポイントゾーン(的)の中心に近づけ得点を競うもので、子供から高齢者まで年齢、性別、体力に関係なく気軽に出来るインドアスポーツです。

今回は、三世代交流ということで、7～19歳、20～59歳、60歳以上の3人で一チームとして、各分団2チームの計12チームで順位を競いました。しかしほとんどの人がゲーム初体験のため、20分間の練習をした後、対戦競技になりましたが、ローラーの滑りの良さから、当初ポイントゾーンにローラーを止めるのに皆さん苦労されていました。だんだんとゲームに慣れ理解するにつれて、次にどこを狙うか3人で話し合いながら投球する様子が見られました。

成績は次の通りです。

優勝 チームスマイル(第五分団)、 二位 桐木A(第二分団)、 三位 田尻B(第六分団)



==書初め練習会==

1月10日の午前、交流センターにて書初め練習会を開催しました。この書初め練習会は「西部地区 子どもの居場所づくり」の取り組みとして地区協議会で企画したものです。



小学1年生から6年生まで事前に申し込みをした15名の参加がありました。

子どもたちは、お手本を見

ながら一筆一筆力強く書いていました。書き上げた書初めの1枚を交流センターロビーに展示してあります。



==交流センターからのお知らせ==

☆西部地区の防災資機材を補充しました

今年度、南砺市自主防災組織活動強化事業の補助金で資材物置とストーブ、ハンド型メガホンなどを購入しました。これまでに保管されていた備蓄品や発電機なども倉庫東側に設置したこの物置でまとめて管理することになります。



☆1階通路もカーペット敷にしました

昨年12月に1階入口及び通路を2階と同じようにカーペット敷にしました。これからはスリッパに履き替えることなく館内を歩くことができます。なお、調理室とトイレはこれまでどおりスリッパをお使いください。



謹 賀 新 年

本年もよろしくお願い申し上げます



各種団体・委員会

西部地区協議会長 水木 猛
福野西部交流センター長

西部地区区長会長 河合 豊
西部寿会会長 北野 廣之
堅田 忠明

南砺市消防団福野方面

東石黒分団長 干場 正和

西部地区民生委員・児童委員

笹嶋寿満代

合歓垣正城

今井 美香

男女共同参画推進員

小森 典

今井 和代

食生活改善推進員

寺西 利恵

令和四年区長

(☆印は新区長)

布袋区長

☆ 高野 修

森区長

☆ 石川 弘

三ツ屋区長

☆ 笹嶋 憲一

桐木区長

☆ 堀池 宏明

前田区長

☆ 北野 廣之

晩田区長

☆ 今井 賢

梅ヶ島区長

☆ 高田喜代志

下吉江区長

☆ 種部 堅省

田尻区長

☆ 河合 和夫

新邸区長

☆ 中川 陽一

＜梅ヶ島地区の左義長＞



今年の左義長は小正月の15日に行われました。

今回初めて午後4時の明るい時間になりましたが、激しく燃える炎や空高く舞い上がる書き初めなどがよく見えて、とても迫力があり良かったです。

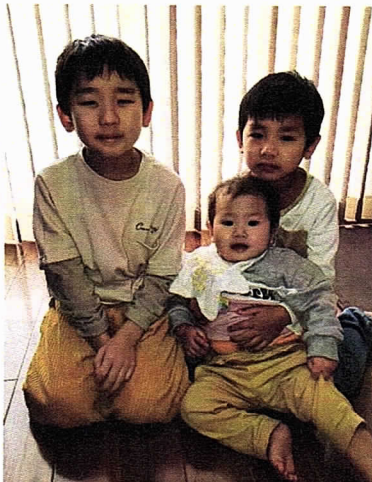
コロナ終息の願いも込めました。

※西部地区では他にも三ツ屋、桐木、
晩田、下吉江、田尻で行われました。



我が家のアイドル

今井 煌喜 (こうき) 7歳 9ヶ月
太智 (たいち) 5歳 11ヶ月
結菜 (ゆな) 1歳 3ヶ月



いつも元気いっぱい
の仲良し兄妹です。

お兄ちゃん2人に揉
まれて仲良し3兄弟に
なってます。

パパ 和也
ママ 佳央里 (梅ヶ島)

色 紙



〔赤富士に虎〕
金田 ユリ子
(田尻)

活 花



〔草月流〕
中嶋 晶江
(布袋)

俳句

趣味のコーナー

合掌の雪垣もぐる大御堂
立山を遥か彼方に鯉の浜

今井淳良



寅年 虎は、逆境にあっても立ち向かう強さを持っていると言われています。2022年も失敗を恐れることなくいろいろなことにチャレンジしていきます。

== 正月を彩る門松・しめ縄 ==

今年も西部交流センター玄関に「門松」と「しめ縄」を寿会有志の皆さんで12月25日に飾り付けていただきました。高さ2.2mの太い竹を中心に松・梅・南天・笹・ゆずり葉・葉ボタンなどで飾り付けた立派な門松、そしてプロ顔負けのみごとなしめ縄が新年の来館者をお迎えしました。しめ縄は2本作られ、アクティブ東石黒玄関にも取り付けられました。

2022年こそ新型コロナウイルスなど禍のない明るく穏やかな年となることを願います。



== これでスマホ使えるわぁ ==

11月24日にスマートフォン(スマホ)講習会を西部交流センターで開催したところ、10名の参加がありました。

この講習会は国や市が「デジタル活用支援推進事業」として、市内31地域で開催している講習会です。講師としてとみな衛星通信テレビから来ていただき、スマホの基本的操作やラインで友達や家族との通信、グーグルマップで行きたい場所を検索したりする活用方法などを丁寧に教えていただきました。



編集後記

明けましておめでとうございます。昨年のご指導ご協力いただきありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍になり早2年となりました。年末からのオミクロン株により、我が家も誰も来ない静かなお正月を2年続けて迎えました。年明けからの爆発的な感染者数をハラハラしながら見る方も多いと思います。

テレビの報道を見ても新聞を見ても憂鬱な記事が多いように思います。せめて日常の生活だけは明るく楽しく過ごしたいものだと思っています。今年は壬寅(みずのえのとら)、新しく始まり成長していける。そんな一年になればいいと思います。

西部のたよりを手元に、微笑みながら読んでいただける、そんな紙面を目指して頑張っていきたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

K・I記